



令和6年江別市

はたちのつどい



羽ばたけ若者、
えべつの大空へ

1月7日、晴れ着に身を
つんだ804人が、「令和
6年江別市はたちのつどい」に
出席しました。

今年「はたち」を迎えた皆
さんは、高校時代に多くの行
事が新型コロナウイルス感染
症のため、やむを得ず中止、
縮小されるなど、大きな影響
を受けた方が多いかもしれま
せん。

今回の式典は、コロナ禍以
前と同様の形式で開催するこ
とができ、仲間との久々の再
会を素敵な笑顔で楽しんでい
ました。

式典では、酒井ひな実行委
員長が「今まで数々の苦難を
乗り越えてここに立っている
ということを忘れず、自信を
持って新たな一步を踏み出し
ていただきたい」と挨拶をし
ました。

また、記田^{きだ}めぐみさんは
「はたちの目標は行動に移す
こと。いつか振り返ったとき
に後悔ばかりが思い出される
のではなく、経験を積み、少
しずつでも成長して『なんだ、
意外と頑張ってたんだ』と自



きだ 記田さん
(中央中出身)

酒井さん
(江別第一中出身)

千葉さん
(江別第二中出身)



アニメ作品を自分で作りたい!



大きいケーキを一人で食べたい!



4月から保育士! 頑張ります!

Q 将来やりたいことは?
はたちのつどい実行委員

分を褒められるように、今できることに懸命に取り組み、これからの自分に恥じないよう努力していきたい」と力強くはたちの抱負を述べました。
式典の後は交歓会として「ピング大会」を開催しました。スペシャルゲストとしてえべつ観光特使であるえべつチユンが登場し、会場を大いに盛り上げました。